

# 2019年のアップデートに 負けず素早く稼ぐ方法

---

菅原

# 2019年のアップデートで何が変わったのか？

- YMYLの強化 & 範囲拡大
- EAT（専門性、権威性、信頼性）
- 記事作成で重要なこと
- 取り組むべきジャンル

# YMYLの強化 & 範囲拡大

- 医療、健康、投資、金融、法律
- 影響範囲が拡大
- EATが重要に

# EATとは（専門性、権威性、信頼性）

- **専門性（Expertise）**

取り組むジャンルで求められる十分なコンテンツがあること。

- **権威性（Authoritativeness）**

取り組むジャンルの権威から認められていること。

- **信頼性（Trustworthiness）**

コンテンツが信頼できること。

# EAT対策に必要なこと

- プロフィール
- 専門性
- 証拠/引用
- 被リンク

# プロフィール（運営者情報）

- YMYLに近いほど、詳しいプロフィール、同ジャンルでのキャリア、肩書、所属団体、専門家の情報を入れる必要性が上がる。

**最小サイト** 『サイト名』 『URL』 『ニックネーム』 『連絡先（メールアドレス）』  
+ 『プロフィール』

**最上サイト** 『サイト名』 『URL』 『実名』 『住所』 『連絡先（メールアドレス/電話）』  
『プロフィール』 『共同執筆者（専門家）』 『法人名』

最終的に固有名詞 + キーワードで検索されるように

- 専門性・証拠/引用
- ジャンルの専門知識や専門的な情報を入れ  
(経験者しか知らない、興味を持たない内容)
- 主張することの根拠となるデータを提示
- 引用元を提示

# 被リンク

- 大企業、大学、国の機関、著名人、協会等
- 現実的には難易度が高い

# 2019年以降記事作成で重要なこと

- 記事作成の基本を再確認
- 網羅性
- 重複記事対策
- AI対策
- 記事コンテンツの絞り込み
- 分散する
- サイト育成方法

# 記事作成の基本を再確認

- 読者が困っているもの、求めているものを徹底的に考え抜いた文章
- ユーザーの代わりに調べてる

# 網羅性1 キーワード/関連キーワード

- 狙うキーワードの上位表示サイトをリサーチ  
『タイトル文』『見出し』のキーワード。
- 『関連する検索キーワード』『他の人はこちら  
も検索』を確認しキーワードを網羅する。

## 網羅性 2 読者の状態

- OATHフォーミュラ
- O—Oblivious (無知)
- A—Apathetic (無関心)
- T—Thinking (考えている)
- H—Hurting (悩んでいる/痛い)
  
- 読者の段階によって記事内容を分ける

# 重複記事対策

- カニバリゼーションを防ぐ
- サイト設計で重複を徹底的に排除
- それでもカニバリがおきたら。。。。

# AI対策

- 直帰率の少ない文章（直帰率、滞在時間、クリック率）
- AIにも理解できる言葉にする。  
文章を簡潔にする、省略語を使わない等

# 記事コンテンツの絞り込み

- 記事タイトルの内容のみに答える
- 内容が外れる場合は関連記事へ

# 分散する

- コンテンツSEO/ブラックSEO
- パワーサイト/ミドルサイト
- ジャンル

# サイト育成方法

- リライト
- テスト（主にクリック率）
- 内部リンク確認
- 商品特性確認

# これから取り組むべきジャンル

## <初心者>

- ・ VOD ・ ワキガ ・ ニキビ ・ ファッション
- ・ ドッグフード/キャットフード ・ 車買取り (バイク)
- ・ 格安SIM ・ 恋愛 ・ メンズ美容

## <中上級者>

- ・ 不動産 ・ 副業 ・ 脱毛 ・ 転職 ・ 投資

最後まで動画をご覧頂き  
ありがとうございました。

菅原ホームページ：<https://netbe.jp>